

# 第37回 昭和新山国際雪合戦 監督会議資料

事前に必ず読んでください



雪合戦

昭和新山国際雪合戦実行委員会

一般の部、レディースの部、レジェンドの部に参加されるチームの監督は、2月21日（土）8時00分からの監督会議にご出席ください。

## 1 基本的事項

- 1) 本大会は昭和新山国際雪合戦競技規則（以下「規則」という。）により行います。
- 2) 各コートのラインは、ロープ等で示していますが、ロープ等が移動した場合においても、固定したラインとみて判定します。
- 3) タイムテーブルの時間は試合開始時間です。時間までに試合を開始できるよう各チームの責任で準備して下さい。
- 4) 今大会は相互審判制を導入します。（有資格者3名の御協力をお願いしておりますが、自チームの試合終了後、御協力いただく審判人数をコート主任より通告します。ただし、エンジョイ部門は無資格可で1名の御協力・ジュニア交流戦は協力不要）詳細については、「重要な連絡」の『相互審判制度について』をご覧ください。
- 5) フライングの判定開始の時期は、主審が手を広げる前に「用意！」というコールがされた時点から始まりますのでご留意願います。

## 2 用具・服装

- 1) チームフラッグは、規則により「縦50cm、横70cm」と規定されています。
- 2) 本大会では、昭和新山国際雪合戦競技規則に準ずるものとします。  
なお、金属製のスパイクのついた靴は使用できません。
- 3) 服装は、競技にふさわしいものと決められており、裸やこれに近い服装での競技出場はできませんので十分ご注意ください。

## 3 試合に入るチームの流れ

- 1) 試合開始時間の35分前から、競技者名簿に必要事項を記入の上「競技本部」に提出し、受付完了印を押してもらう。（エンジョイ部門・ジュニア交流戦・レジェンドの部は競技本部での受付不要、競技者名簿を雪球受付に直接ご持参ください）
- 2) 受付完了印のある競技者名簿を雪球受付係に提示、確認後ケース6箱とふた1枚を受取り、指定のコート表示のある雪球製造所に移動する。
- 3) 雪球製造所で係の指示に従い、雪球をつくり、各チームで雪球の個数を確認する。
- 4) 雪球ケースは四隅を重ねてフタをし、試合をするコートのネット外で待機する。
- 5) 試合終了後、勝利監督は主審より終わった試合の記録用紙を確認の上、サインをする。また、両チームは競技者名簿をコートの主審から受取り、雪球ケース（6箱）と共に「雪球ケース返納場所」に行き、競技者名簿を渡し、雪球ケースを返納してください。

### 各部門の試合前の手続き関係

| 部門            | 競技受付 | 競技受付開始時間                   | 雪球受付 | 1セット<br>試合時間 | 備考                                                           |
|---------------|------|----------------------------|------|--------------|--------------------------------------------------------------|
| 一般の部<br>レディース | 必要   | 試合 35 分前(競技本部に<br>競技者名簿提出) | 必要   | 3分           | 45 球×6 ケース。受付完了印のある競技<br>者名簿を雪球受付係に提出し製造。蓋<br>をしてコートへ。       |
| レジェンド         | 不要   | 自主運営ローテ表を参照<br>し試合準備を行う。   | 必要   | 3分           | 競技者名簿を雪球受付係に提出、雪球製<br>造後、蓋をしてから試合コートへ。                       |
| ジュニア<br>エンジョイ | 不要   |                            | 必要   | 2分           | 競技者名簿を作成、試合開始 35 分<br>前に雪球受付に提出。30 球×6 ケー<br>スを製造し、蓋をしてコートへ。 |



## 4 競技受付

---

1) 各試合毎の受付は、競技本部において、監督又は代表者が、スターティングメンバーの記入してある「競技者名簿」を提出し、受付完了印を受けてください。（競技者名簿は、事前に氏名を記入しておいてください。エンジョイ部門・ジュニア交流戦・レジェンドの部は競技受付不要）

2) 大会に出場する競技者は登録制を取っていますので、参加申込時に登録した競技者の変更がある場合には、予選から出場のチームは1日目及び2日目の最初の受付時に、2日目から出場のチームは2日目の最初の受付時に、競技本部に所定の用紙（選手変更届）に記入の上提出してください。

なお、登録済みの他の出場チーム（系列チーム等）との競技者の交代を行うことは重複登録扱いとなるため、できません。（男性がレディースの監督を引き受ける場合を除く）

3) 大会の進行関係の案内放送については、「試合コートの変更」等です。競技受付での各チームの呼び出しは行いませんので、指定時間に必ず受付を終えてください。  
指定時間に受付しませんでしたと棄権となる場合がありますのでご注意ください。

## 5 監督・競技者

---

1) 試合を行うため、試合場に入れるのは競技者名簿に記載されている競技者（リザーブを含む）です。試合が始まりましたらリザーブは、記録席横の選手控えに控えてください。

2) 監督は試合毎に競技者名簿に○を記入してください。選手を兼ねる場合は、ゼロ番ゼッケンの上から選手ゼッケンを着用してください。

3) 監督又は競技者が、競技中反則行為を行った時は、退場を命ぜられ、チームに警告が与えられます。  
退場を命ぜられた監督又は競技者は、失格となり今大会に参加できなくなります。  
（警告2度でチームは失格となります。）

4) 監督は審判員の前に出て指示を出すことは出来ません。  
妨害にならないよう注意してください。なお、監督の位置及びアウト競技者の待機場所については、「重要な連絡」6. 審判の配置をご覧ください。

## 6 雪 球

---

1) 雪球ハウスで製造し、雪球ケースに収めて必ずフタをし、外気に触れて凍るのを防いでください。  
2) 雪球を造るときは、雪球製造器の下の方の縁まで雪を入れ踏み固め、その時、雪球製造器の下の方の雪は全部取り除き、雪が落ちやすいようにしてください。  
3) 個数の確認は各チームで必ず行ってください。試合場で審判員から点検を受けた際に、個数が多かった場合は、超過分の雪球を除去して試合を行います。

なお、雪球点検を受ける際のケースの取扱いは、全てチームが行ってください。

4) 雪球が少ない場合の補充は運営側ではいたしません。



- 5) 雪球が極端に小さい場合(規定の2/3以下の形を残していないもの)は、それを取り除きそのままの数で行います。
- 6) 試合進行の関係で、チームが重複して雪球製造を行う状況となった場合には、先の試合に出場するチームを優先とします。
- 7) 試合が終わりましたら、雪球ケースは全てチームの責任において雪球ケース返納場所に戻し、次のチームの雪球づくりの支障にならないように配慮してください。
- 8) 準決勝リーグ及び決勝トーナメントで試合が続く場合は、実行委員会で製造しますので、受付を済ませて雪球製造場所にて受け取ってください。  
その際、個数の確認をお願いします。(握り直しは可とします。)
- 9) フライングによる再スタートの時は、雪球の持ち直しは可能ですが、減った分の雪球の補充はできません。

## 7 競技規則・大会運用ルールの確認

本大会は、昭和新山国際雪合戦競技規則により行いますので、内容を充分理解し試合に臨んでください。

### 本大会(2025/2026 競技規則)に則り試合を行います。

★昭和新山国際雪合戦競技規則は、下記の URL から無償でダウンロードできます。

<http://www.yukigassen.jp/about/rules>

★選手の靴については金属製のスパイクのついたものを禁止(ビニール等は可)

★一般の部決勝トーナメント、上位8チーム、レディースの部決勝進出2チームを次回第38回大会のシードチームとします。

★同一大会中「チームの反則2回」で失格となりますが、本大会においては、以下のとおり適用しますので、ご承知おきください。

#### ★チーム失格の適用

1 日目の試合で2回の反則をした場合

2 日目の試合で2回の反則をした場合

※ただし、失格となった場合において、過去の試合の結果には影響を与えません。

## 8 その他

- 1) 両日とも、一般・レディースの部の第1試合は、全コート一斉に試合を開始しますので、該当しているチームは速やかに準備してください。
- 2) 無断欠場及び試合のボイコットについて  
リーグ戦で破れ2試合目をボイコットしたり、無断欠場するチームは次回参加をお断りする場合があります。
- 3) マイヘルメットを推奨します。
- 4) 相互審判制にて運営します。試合終了後、同一コートにて行われる次の試合の審判は各チーム3名有資格審判の中から審判人数の指名をしますので、ご協力をお願いいたします。  
(エンジョイ部門は無資格者可で1名の協力・ジュニア交流戦は相互審判不要)
- 5) 審判笛は手押しホイッスル等にて運用します。試合終了後、必ず主審を通して記録ハウスにお戻しください。
- 6) 試合中、選手によるカメラや通信が疑われる機器の装着、会場でのドローンでの撮影は禁止します。

# エンジョイ部門試合順・審判割当

|    | ゼッケン | チーム名          | 1試合目 | 2試合目 | 審判1試合目 | 審判2試合目 |
|----|------|---------------|------|------|--------|--------|
| 1  | 146  | 登別青年会         | E1   | E4   | E5     | E7     |
| 2  | 147  | ブルマンユース       | E1   | E7   | E3     |        |
| 3  | 148  | LIMIT生存者      | E4   | E7   | E6     |        |
| 4  | 149  | 北野台中雪玉部卒業生    | E2   | E5   | E3     | E8     |
| 5  | 150  | レイカーズ         | E2   | E8   | E4     | E5     |
| 6  | 151  | カカーズ          | E5   | E8   | E2     | E4     |
| 7  | 152  | ブルーマウンテン      | E3   | E6   | E1     | E9     |
| 8  | 153  | 登別洞爺広域観光圏     | E3   | E9   | E1     | E6     |
| 9  | 154  | 真駒内ファイターズ     | E6   | E9   | E2     |        |
| 10 | 155  | 栗林商会 A        | E10  | E15  | E12    | E17    |
| 11 | 156  | J SNOW WINGS  | E10  | E20  | E12    | E22    |
| 12 | 157  | NEXCO東日本      | E15  | E20  | E17    | E22    |
| 13 | 158  | NEXCO東日本室蘭    | E11  | E16  | E13    | E18    |
| 14 | 159  | H o s t y     | E11  | E21  | E13    | E24    |
| 15 | 160  | さいとうひさみつぜみ    | E16  | E21  | E18    | E24    |
| 16 | 161  | 笹北中. コム       | E12  | E17  | E14    | E20    |
| 17 | 162  | たろーズ          | E12  | E22  | E14    | E23    |
| 18 | 163  | チーム丸          | E17  | E22  | E20    | E23    |
| 19 | 164  | だって、伊達だるま。    | E13  | E18  | E16    | E19    |
| 20 | 165  | チーム 8 0       | E13  | E23  | E16    | E10    |
| 21 | 166  | J SNOW CRANES | E18  | E23  | E19    | E10    |
| 22 | 167  | 栗林商会B         | E14  | E19  | E15    | E21    |
| 23 | 168  | 北に飛ばさらリーマン    | E14  | E24  | E15    | E11    |
| 24 | 169  | やっちゃん         | E19  | E24  | E21    | E11    |